# 取扱説明書

# 高速苗箱供給機

# SNK800

当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず本取扱説明書をお読みください。誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。

高速苗箱供給機　SNK800 を
お買い上げいただき、ありがとうございます。

## はじめに

- この取扱説明書は、**高速苗箱供給機 SNK800** の取扱方法と使用上の注意事項について記載してあります。**ご使用の前には必ず、この取扱説明書を熟知するまで**お読みの上、正しくお取扱いただき最良の状態でご使用ください。
- お読みになった後も**必ず製品に近接して保存**してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合、速やかに当社にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容及び写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、お買い上げいただきましたお店、またはお近くの特約店・販売店・ＪＡにご相談ください。
- ⚠印付きの下記マークは、安全上特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性がある物を示します。 |
| ⚠ 注意 | その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。 |

- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント**「安全に作業をするために」**を記載してあります。ご使用前に必ずお読みください。

# 目　　次

１．安全に作業をするために･････････････････3～6
２．安全銘板の貼り付け位置･････････････････7
３．本製品の使用目的について･････････････････7
４．各部の名称･････････････････････････････8
５．仕　　様･････････････････････････････8
６．組立要領･････････････････････････････9
７．本機への取付け･････････････････････････10～11
８．各部の調節･････････････････････････････11～16
９．作業方法･････････････････････････････16
１０．使用上の注意･････････････････････････17

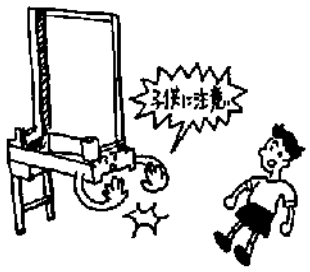
# １.安全に作業をするために

ここに記載されている注意事項を守らないと、
死亡を含む障害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

**⚠ 警告**　**子供を近づけない**

子供には充分注意し、近づけないようにしてください。

【守らないと】
障害事故を引き起こすおそれがあります。




**⚠ 警告**　**電機部品・コードを必ず点検**

配線コードが他の部品に接触していないか、被覆のはがれや
接触部のゆるみがないかを毎日作業前に点検してください。

【守らないと】
ショートして、火災事故を起こすおそれがあります。

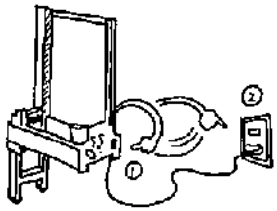
**⚠ 警告**　**濡れた手で差込みプラグを差込んだり抜いたりしない**

【守らないと】
思わぬ事故になることがあります。

**⚠ 警告**　**２人以上で作業をする時は、お互いに合図しながら機械を始動する**

【守らないと】
思わぬ事故になることがあります。

**⚠ 警告**　**点検・整備時には必ず電源を「OFF」にし、差込みプラグを抜く**



点検・整備は、必ず電源スイッチを「OFF」にし、差込みプラグを抜いてから行って下さい。

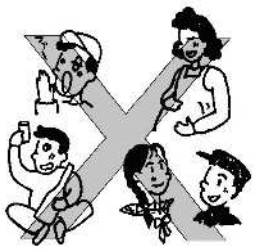
【守らないと】
思わぬ事故になることがあります。

**⚠ 注意**　**使用前に取扱説明書を必ず読む**

使用前に取扱説明書をよく読んで、安全で正しい作業をしてください。

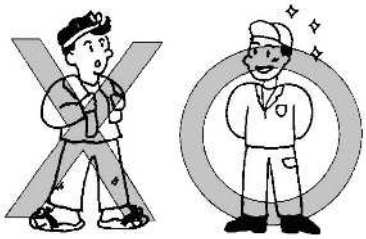
【守らないと】
傷害事故や機械の破損を引き起こします。

**⚠ 注意**　**こんな時は作業しない**



- 過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できない時。
- 酒を飲んだ時
- 妊娠している時
- 18 才未満の人

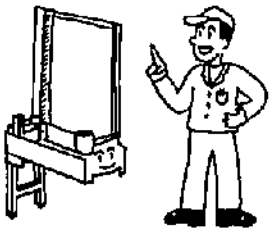
**⚠ 注意**　**作業に適した服装をする**



はちまき・首巻き・腰タオルは禁止です。
作業に適した、だぶつきの無い服装をしてください。

【守らないと】
機械に巻き込まれたりするおそれがあります。

**⚠ 注意**　**点検・整備を行う**

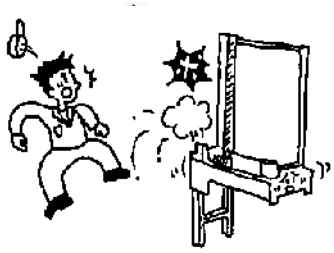


機械を使用する前と後には必ず点検・整備をしてください。

【守らないと】
事故・ケガ、機械の故障を招くおそれがあります。

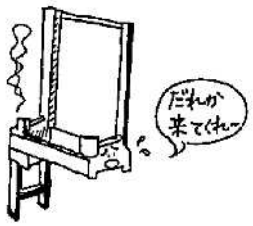
**⚠ 注意**　**作業中停電した場合は、必ず電源スイッチを切る**

【守らないと】
通電時、急に回りだし思わぬ傷害事故を起こします。



**⚠ 注意**　**作業を中断・修了した場合は、必ず電源を「OFF」にする**

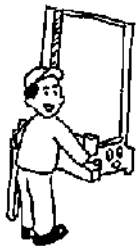
【守らないと】
ショートして、火災の原因になることがあります。




**⚠ 注意**　**カバー類は必ず取り付ける**

点検・整備などで取り外したカバー類は、必ず取り付けてください。

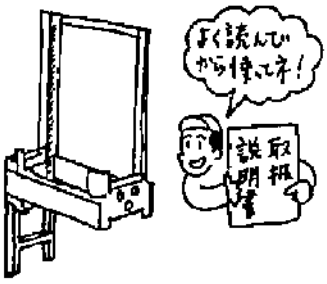
【守らないと】
機械に巻き込まれて、傷害事故を引き起こすおそれがあります。



**⚠ 注意**　**機械を他人に貸す時は、取扱方法を説明する**

取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。

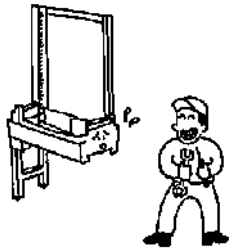
【守らないと】
傷害事故や、機械の破損を招くおそれがあります。




**⚠ 注意**　**機械の改造禁止**

純正部品や指定以外のアタッチメントを取り付けないでください。
また、改造はしないでください。

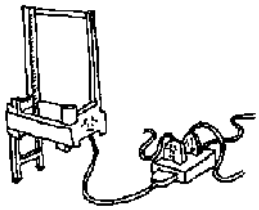
【守らないと】
事故・ケガ、機械の故障を招くおそれがあります。



**⚠ 注意**　**電源は単相交流 100V 専用コンセントに接続する**

また、タコ足配線はおやめください。

【守らないと】
火災事故の原因となります。



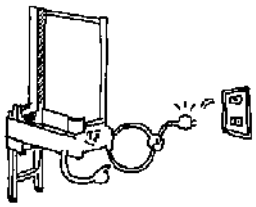
**⚠ 注意**　**電機部品には、絶対に水をかけない**

【守らないと】
事故・ケガ、機械の故障を招くおそれがあります。

**⚠ 注意**　**後始末を忘れずにする**

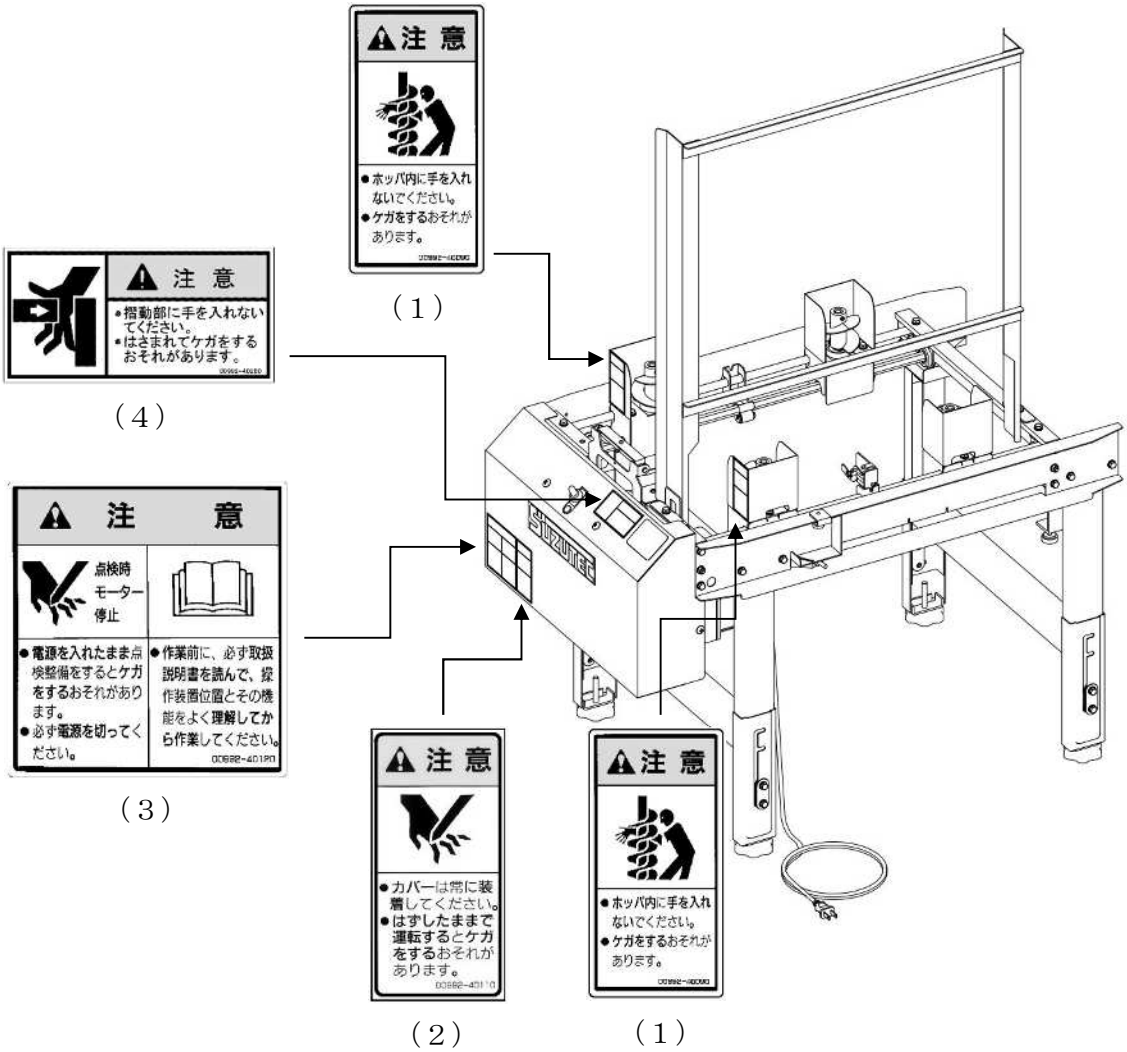
長時間使用しない時は、差込みプラグをコンセントから抜いてください。

【守らないと】
火災事故や感電故障の恐れがあります。



# 2.安全銘板の貼り付け位置

安全に作業していただくために安全銘板の貼り付け位置を示したものです。
安全銘板は常に汚れや破損の無いように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しいものに貼り直してください。



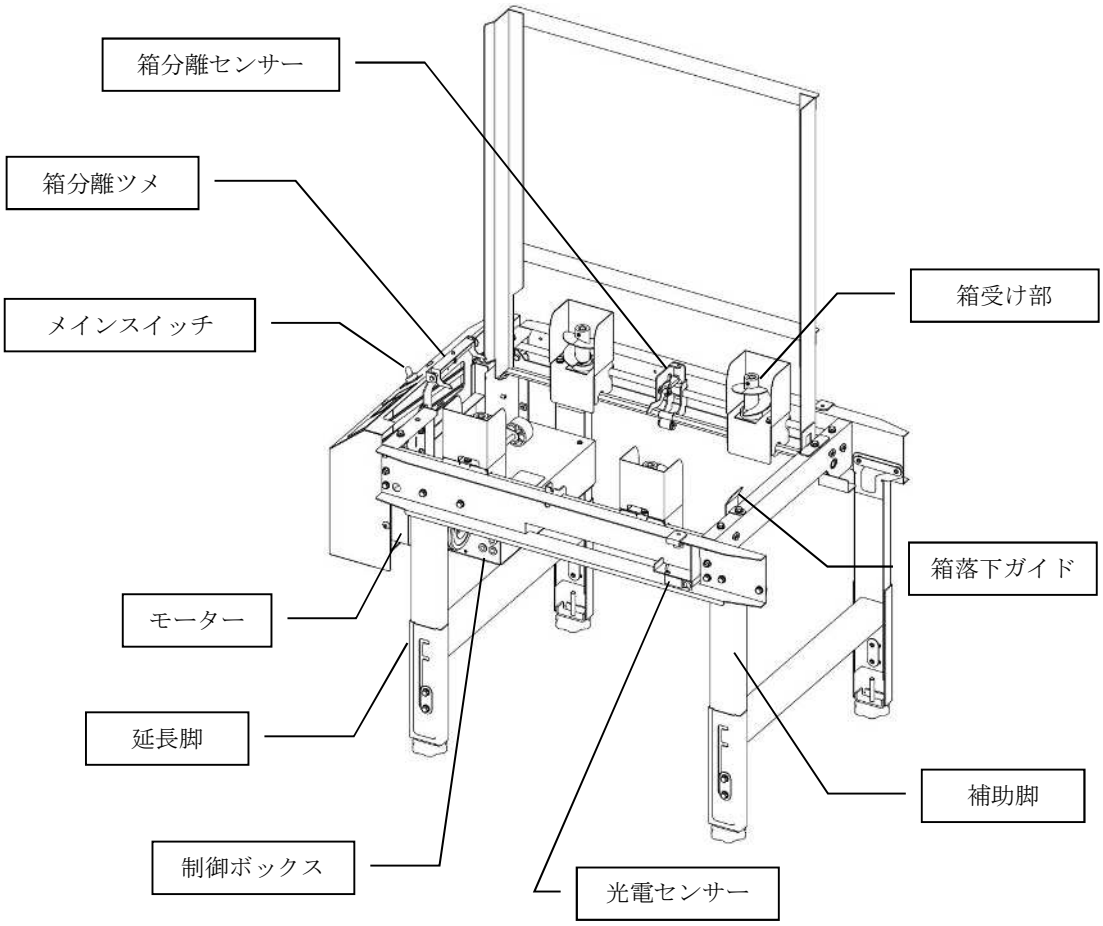

**紛失または破損された場合には、当社へ下記の表を参考にご注文ください。**

| No | 部　品　番　号 | 部　品　名　称 |
|---|---|---|
| 1 | ００９９２－４０４３０ | 注意ラベル　ＣＬ－21 |
| 2 | ００９９２－４０１１０ | 注意ラベル　ＣＬ－8 |
| 3 | ００９９２－４０１２０ | 注意ラベル　ＣＬ－9 |
| 4 | ００９９２－４０２００ | 注意ラベル　ＣＬ－12 |

# 3.本製品の使用目的について

本製品は、空の水稲用育苗箱を供給する作業機としてご使用ください。
使用目的以外の作業や改造などは、決してしないでください。

# 4.各部の名称

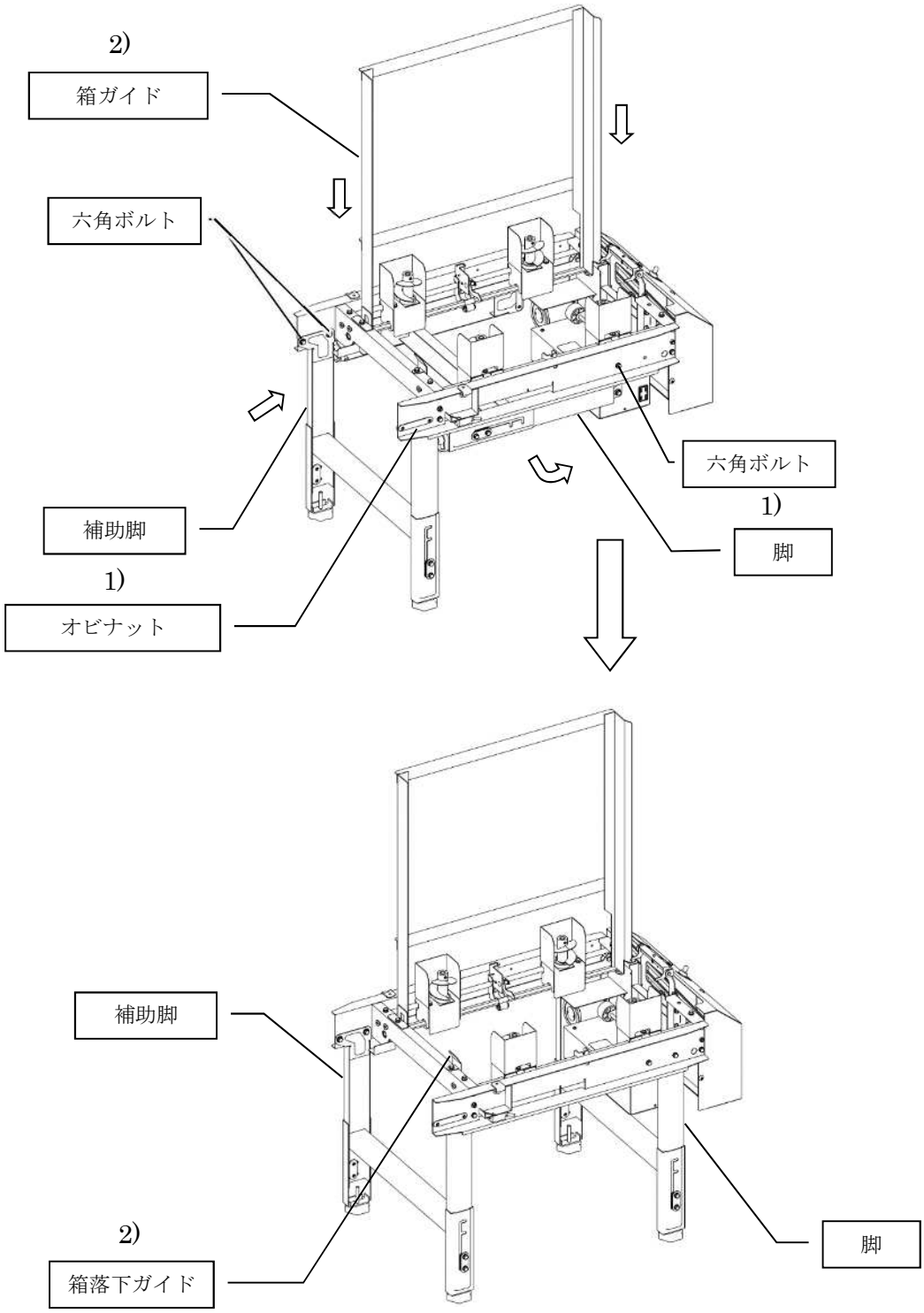



# 5.仕　　様

| | | |
|---|---|---|
| 型　　式 | | SNK800 |
| 機体寸法 | 全 長 | 877mm |
| | 全 幅 | 546mm |
| | 全 高 | 2 段式 1,200mm、1,300mm |
| 重　　量 | | 28kg |
| 供給本体動力 | | 30W　100V |
| 箱　積　枚　数 | | 20 箱 |
| 能　　力 | | 最大 800 箱／時 |

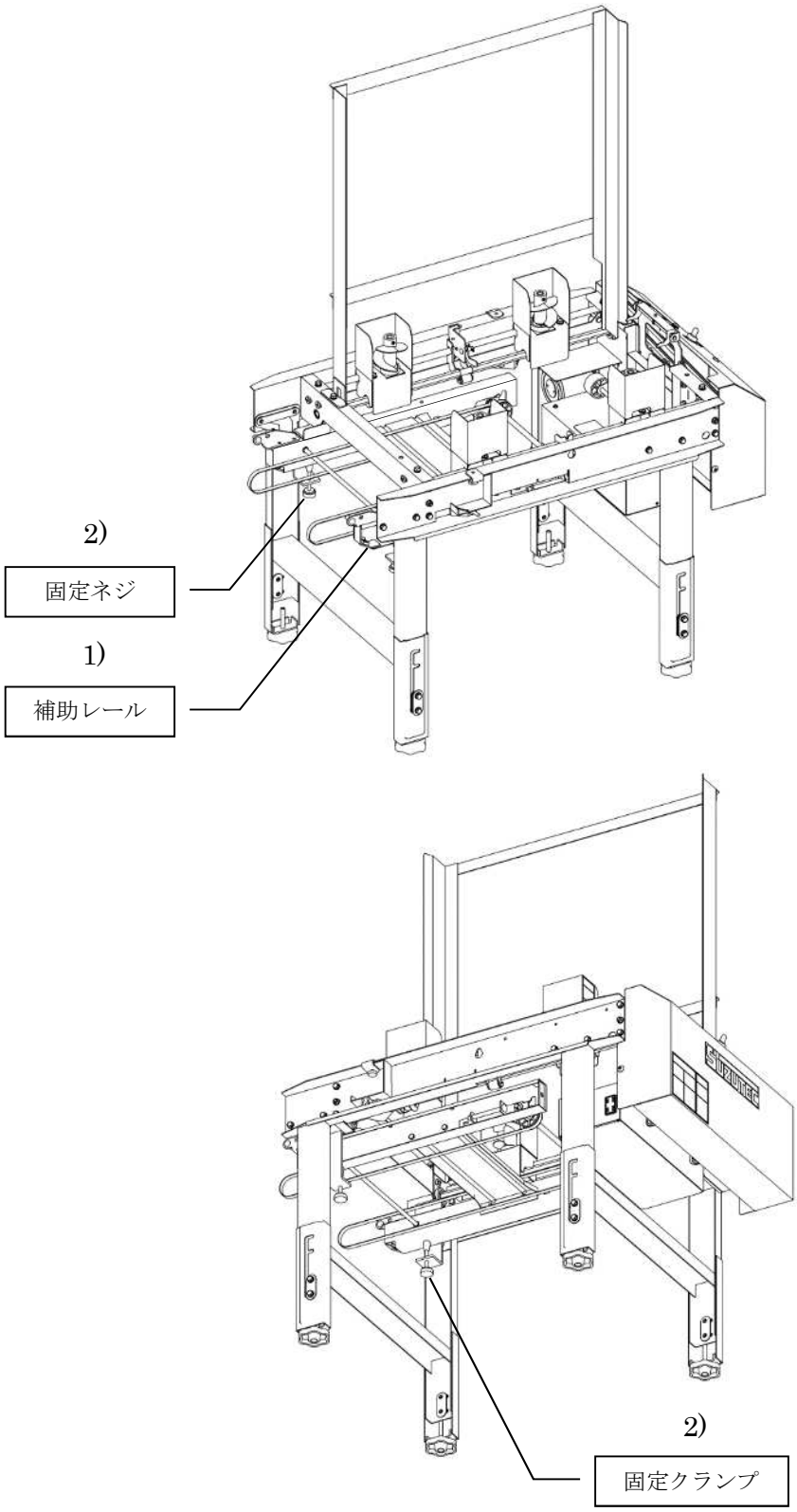
# 6.組立要領

1) 折畳まれている脚を立てて、六角ボルトにて確実に固定してください。
   また、同梱の補助脚を六角ボルトにて組付けてください。
2) 箱ガイド、箱落下ガイドを六角ボルトにて本機に組付けてください。
   箱ガイドを組付ける際に、補強板を一緒に組付けてください。
   作業体系により左側、右側（下図）に組付ける事ができます。

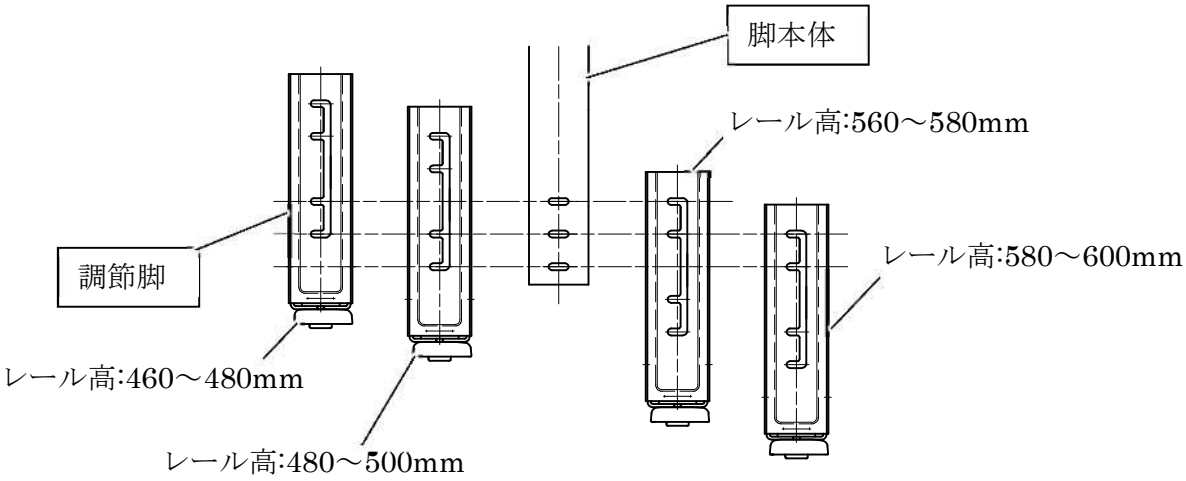


# 7.本機への取付け

1) 播種機又は土入れ機の補助レールに組付いているガイド等を外してください。
2) 下図のように播種機又は土入れ機の補助レールの上にのせ、固定クランプと固定ネジにて固定します。取付け可能な限りレール前方に位置決めしてください。



3) 高さ調節はレール高により脚本体と調節脚の穴を組み替えて行います。
六角ボルトを緩めて横にスライドするか、または取り外しをして調節脚を伸縮します。
供給機のレールと播種機のレールが必ず平行になるように、高さ調節ボルトで調節してください。　　**※レール高：床面から播種機レールの上端までの高さ**



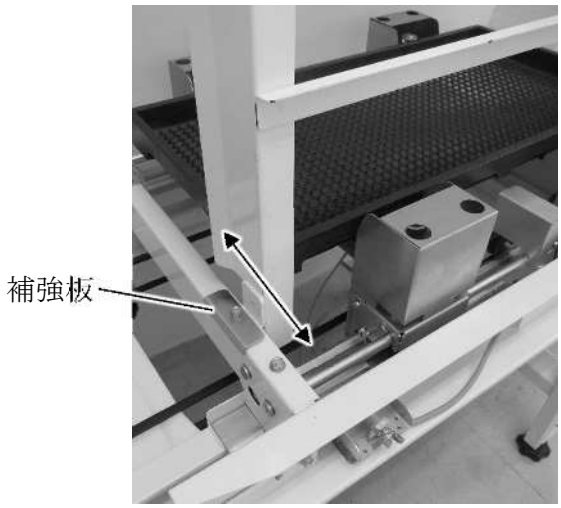

4) 供給機の電源は、常時 AC100V が供給されるコンセントへ接続してください。

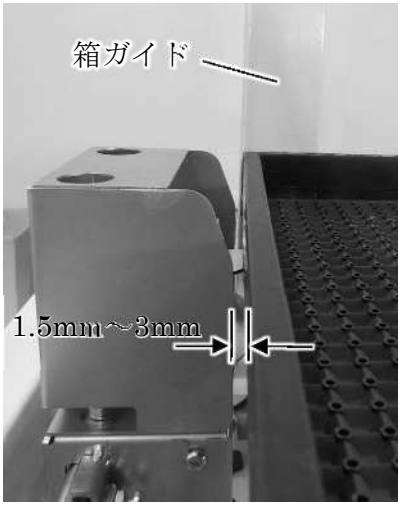
**⚠ 注意 1. 播種機又は土入れ機に付いているコンセントに接続しないでください。**
**2. 電源電圧は AC100V±5V を安定して供給してください。適切な電源電圧でないと、故障や動作不良の原因になります。**

# 8.各部の調節

## 8.1　箱ガイドの調節

・六角ボルト(2 箇所)を緩めてください。
・育苗箱が箱受け部の中心に位置するように箱ガイドを調節してください。
この時、育苗箱とスパイラルカバーに **1.5㎜～3㎜ のスキマ**があるようにします。
箱ガイドはスパイラルカバーより**内側に位置**します。
・調節が終わりましたら、六角ボルトにて確実に固定してください。

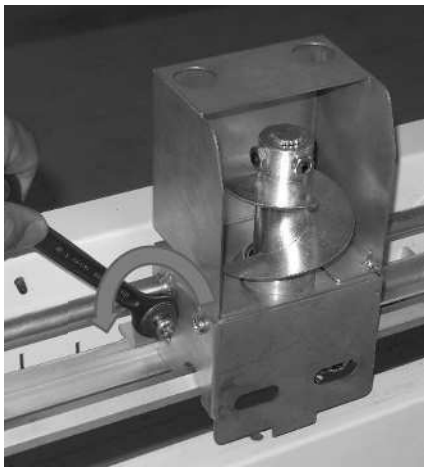


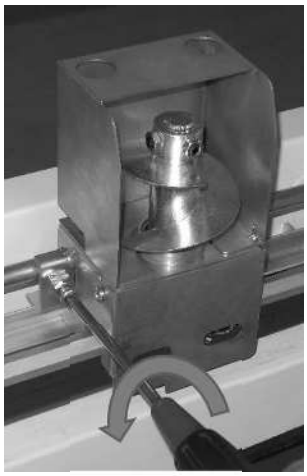



## 8.2　箱受け部の調節

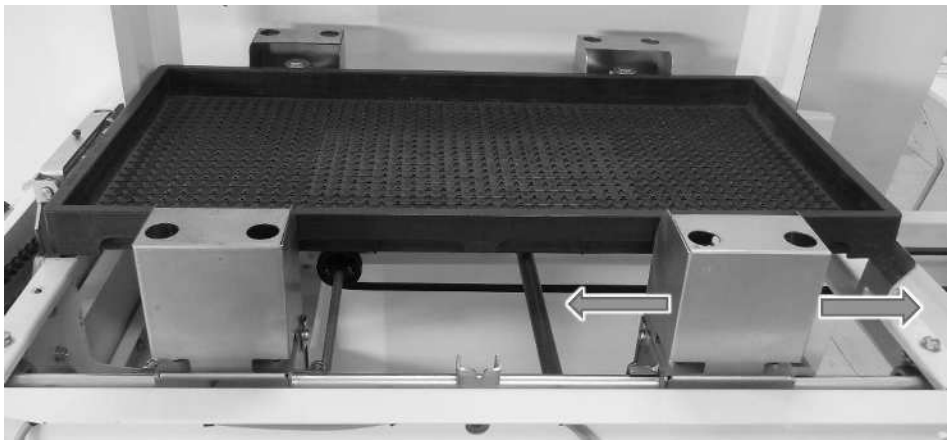
### 1）育苗箱の長手方向の調節

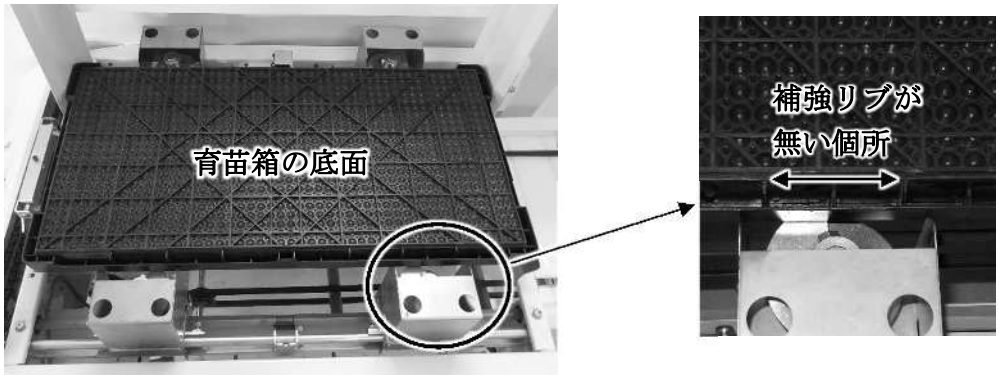
・ロックナットを緩めてから、ナベネジ(2 箇所)を軽く緩めてください。(1 回転程度)



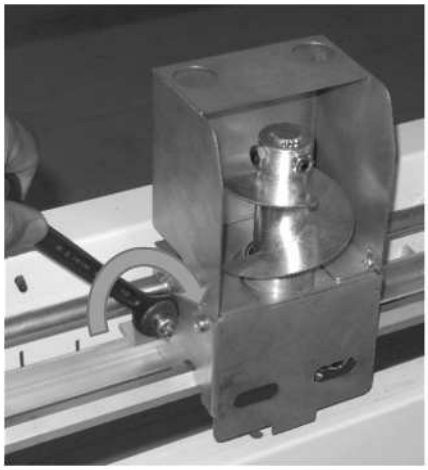


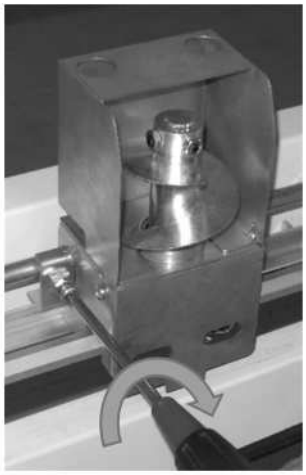
・写真のように育苗箱を箱受け部のスパイラルに載せます。育苗箱の補強リブに接触しないように箱受け部の位置を調節します。
**(育苗箱を裏返しにすると補強リブの位置が確認でき、位置決めし易くなります)**





・調節が終わりましたら育苗箱を取り出し、ナベネジを固定します。
　ナベネジの固定は、**ナベネジがパイプに接触してから 1/4 回転程度**締めてください。
・必ずロックナットを締めてください。

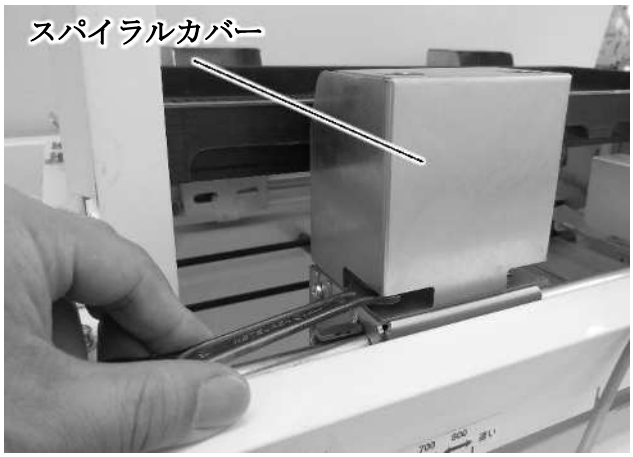


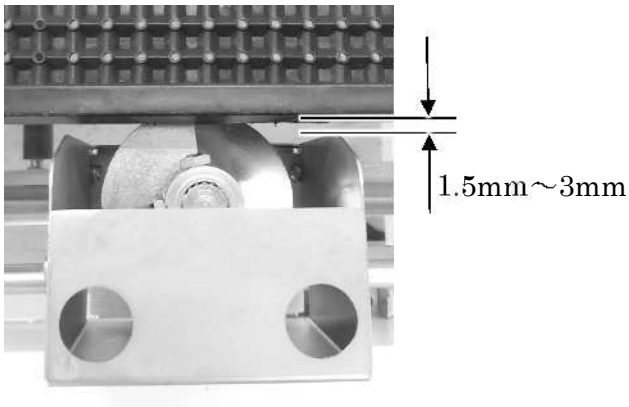


**2）育苗箱の短手方向の調節①**

・六角ボルトを緩め、スパイラルカバーと育苗箱の隙間が 1.5mm～3mmになるように調節してください。
・調節が終わりましたら、六角ボルトにて確実に固定してください。

**※スキマが大きいと育苗箱がスパイラルから脱落するので注意してください。**



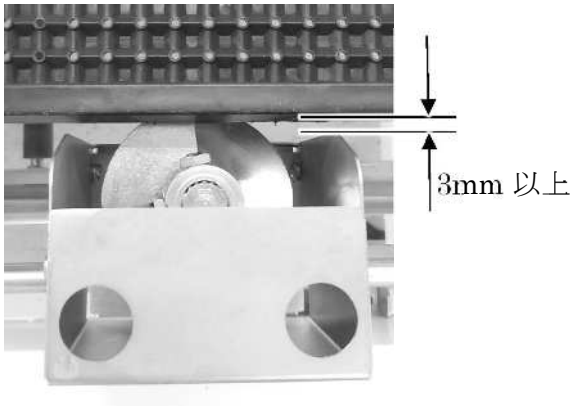
### 3） 育苗箱の短手方向の調節②

・育苗箱とスパイラルカバーのスキマが 3mm 以上ありスパイラルカバーの調節だけでは困難な場合があります。その場合は、左右のレール完結部の間隔を狭めます。
・上面の六角ボルトを緩め、ロックナットを**左に回して調節**してください。
広げる場合は、ロックナットを**右に回して調節**してください。

**※調節個所は搬送方向に対して左側で行います。右側は固定した状態です。**

・調節が終わりましたら、上面の六角ボルトを確実に固定してください。

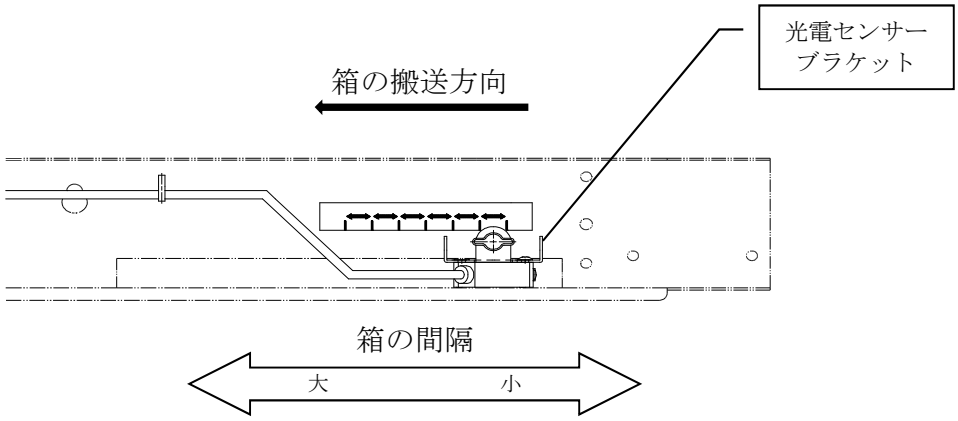
**⚠ 注意　左右のレール完結部が平行になるようにしてください。守らないと供給中の育苗箱はバランスが崩れ、引掛り等が発生します。**



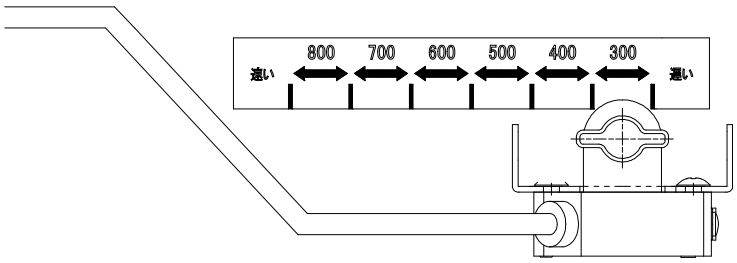
## 8.2　光電センサーの位置調節

・播種機又は土入れ機などレールの搬送スピードにより落下タイミングが変わります。
・播種機又は土入れ機などの能力に合わせ、調節ラベルを目安に、光電センサーブラケットをスライドし、箱の供給間隔を調節してください。(例に参考)
・調節が終わりましたら、チョウボルトにて確実に固定してください。

**⚠ 注意　搬送スピードを調節しますと、箱の落下タイミングが変わります。播種機又は土入れ機に早送り装置が装備されていないと、箱離れが発生します。**

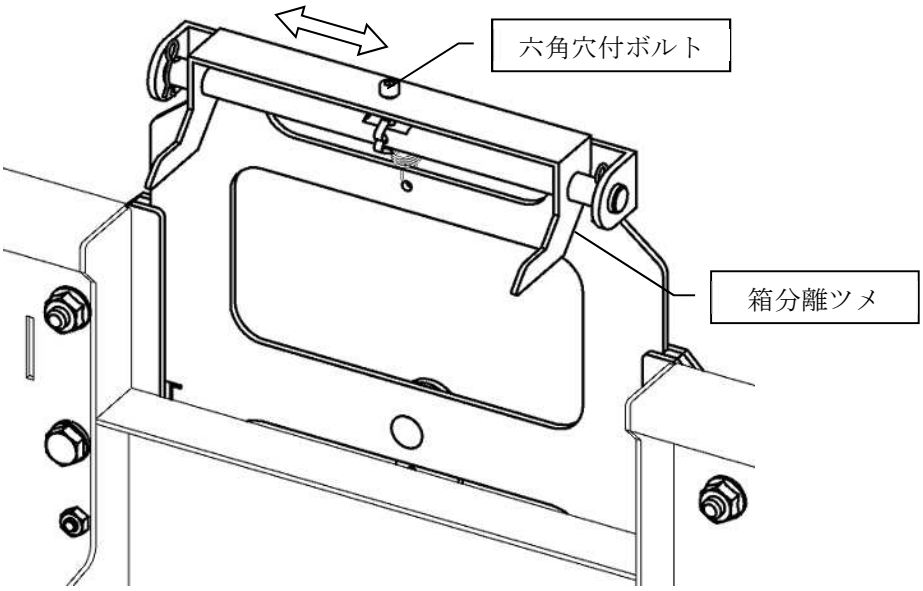



**例　能力 300 箱/時の播種機に対し、光電センサーブラケット(左)、(右)を下図のように目盛に合わせてください。**



## 8.3　箱分離ツメの調節

・補強リブに干渉する場合は、六角穴付ボルトを緩め箱分離ツメを調節してください。
・調節が終わりましたら、六角穴付ボルトにて確実に固定してください。




# 9.作業方法

**箱受け部のスパイラルが回転し積重ねた育苗箱を一枚ずつ供給します。**

1）メインスイッチを「OFF」にし、育苗箱を積重ねます。

2）メインスイッチを「ON」にすると、
スパイラルが**回転（外回り）**し育苗箱を一枚切り離し、
播種機本体の補助レールに落下します。

**※スパイラルは前後で対称、左右で対称**となります。

3）落下した育苗箱が育苗箱在荷センサーに検知すると、
スパイラルが停止し育苗箱の　供給を停止します。

4）播種機本体の電源が入り補助レール部にある育苗箱が搬送されると、育苗箱在荷センサーが解除され、スパイラルが回転し育苗箱を供給します。

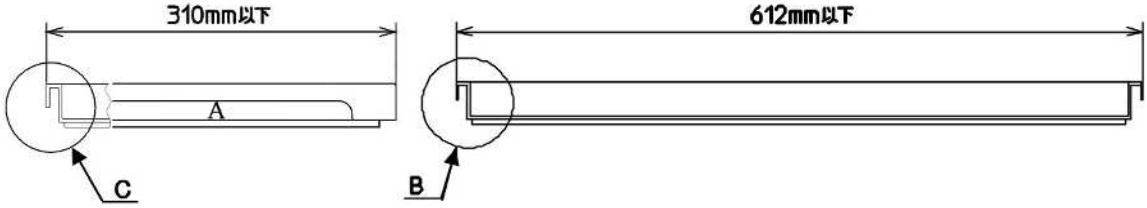
5）作業終了後は、メインスイッチを必ず切ってください。

# 10.使用上の注意

**⚠ 警告　点検整備時には必ず電源を「OFF」にし、差し込みプラグを抜いてください。守らないと思わぬ事故を引き起こします。**

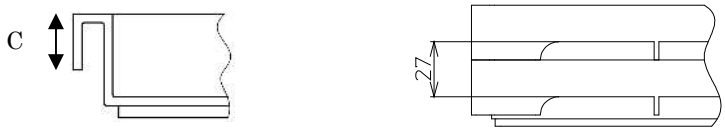
1) 育苗箱を何種類か使用する場合は、同種類の箱をまとめて使用してください。
2) 積重ねの悪い箱は積重ね枚数を減らし、良くそろえて積重ねてください。
3) 変形した箱、ひび割れた箱は使用しないでください。
4) 木箱、箱の高さが 42mm 以上の育苗箱は使用できません。
5) 20 枚以上育苗箱を積重ねないでください。
6) 作業を中断する場合は、必ずスイッチを切ってください。
7) 適応育苗箱

下記使用条件をご確認ください。適応外の育苗箱はご使用になれません。

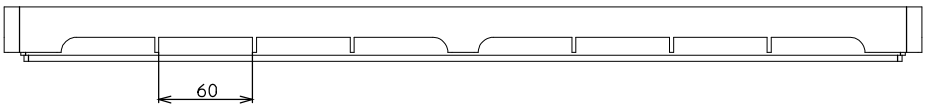



- A 部に手で持つ為の切欠きが無い育苗箱は使用できません。
- A 部の切欠きの幅、140mm 以下の育苗箱は使用できません。
  箱分離ツメが干渉します。
- B 部断面が下図のような形状の育苗箱は使用できません。
  箱分離ツメが干渉します。

- C 部(断面)箱折返し厚みが 10～22mm の育苗箱が使用できます。
  但し、重ねた時の折り返し部分の高さが 27mm 以下は使用できません。




- 長手方向の補強リブの間隔、または切欠きの幅が 60mm 以下の育苗箱は使用できません。スパイラルが育苗箱と干渉します。



実り豊かな明日をひらく

株式会社 スズテック

〒321-0905　宇都宮市平出工業団地44－3
代　表／TEL.028(664)1111　FAX.028(662)5592
URL　http://www.suzutec.co.jp

21038-41310-19250-1